

2024年度 決算説明 2025年度 業績予想

2025年5月22日
古河電池株式会社

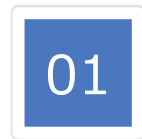
Contents

01

2024年度 通期決算概要

02

2025年度 業績予想



2024年度 通期決算概要

24年度 連結業績ハイライト

売上高
84,818 百万円

前年比 **112.4% (+9,362百万円)**

- 自動車事業において、日本国内・海外ともに数量は堅調に推移したことや為替影響もあり、**増収**。
- 産業事業において、海外を含む鉄道向けやデータセンター向けが堅調に推移し、**増収**。

営業利益
5,500 百万円

前年比 **170.1% (+2,267百万円)**

- 自動車事業において、国内自動車向けの価格改定や、タイSFCの補修向けが堅調に推移したことにより、**増益**。
- 産業事業において、国内鉄道向けの特需や、製品ミックスの効果に加え、適正価格販売により、**増益**。

親会社株主に帰属する当期純利益
2,244 百万円

前年比 **87.2% (△330百万円)**

- 製品保証費用等を特別損失に計上したことにより、**減益**。

24年度 連結業績サマリー

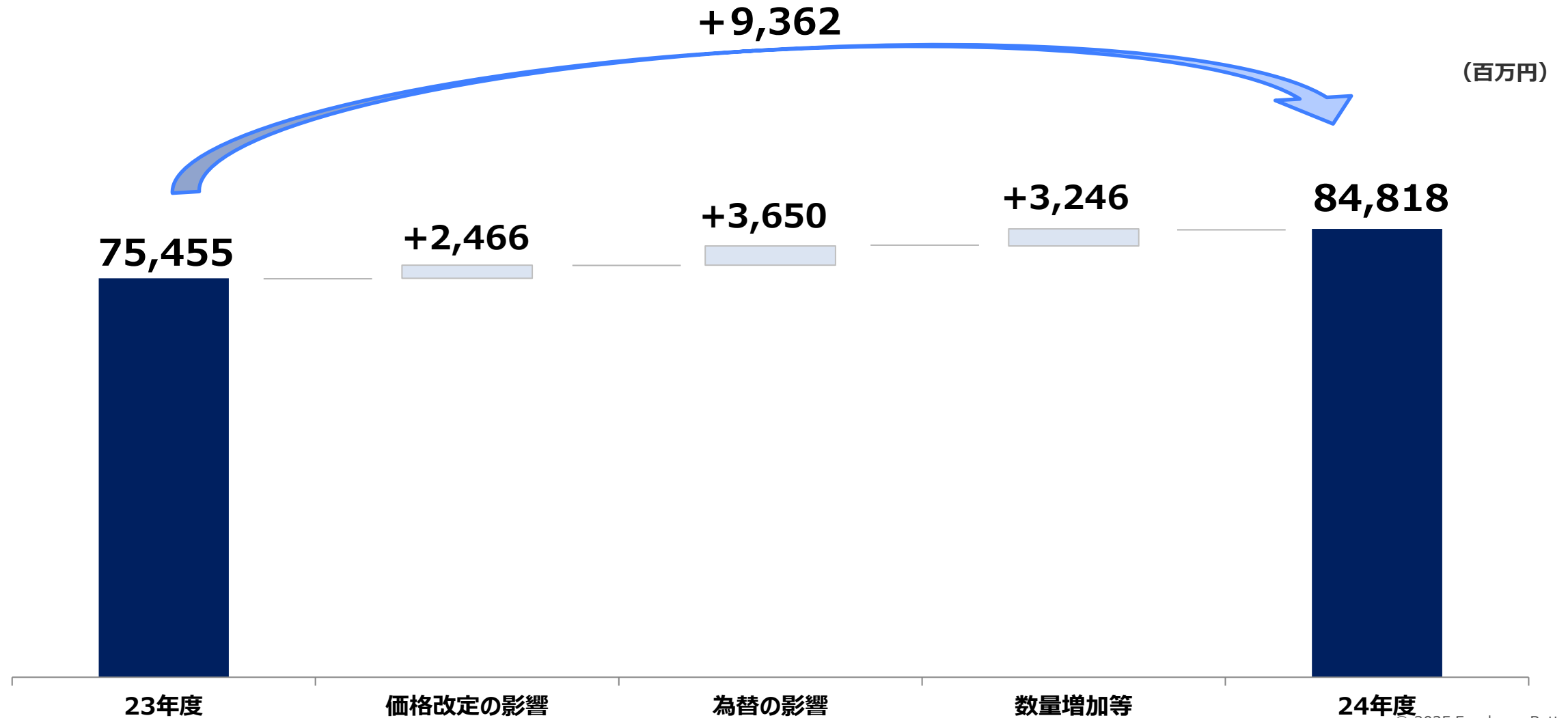
■ 売上・営業利益は、自動車向けの販売数量が堅調に推移したことや、産業向けの製品ミックス効果と適正価格販売により**増収増益**、当期純利益は製品保証費用等を特別損失に計上したことにより**減益**。

(単位：百万円)	23年度 実績	24年度 実績	前年度差 (増減)	前年比
売上高	75,455	84,818	9,362	112.4%
営業利益 対売上高比率	3,233 4.3%	5,500 6.5%	2,267	170.1%
経常利益 対売上高比率	3,417 4.5%	5,726 6.8%	2,309	167.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益 対売上高比率	2,574 3.4%	2,244 2.6%	△330	87.2%
海外売上高 海外売上高比率	28,696 38.0%	34,046 40.1%	5,350	118.6%
フリー・キャッシュ・フロー	419	1,164	744	—

鉛建値（平均）：23年度 37.3万円/t ⇒ 24年度 37.6万円/t

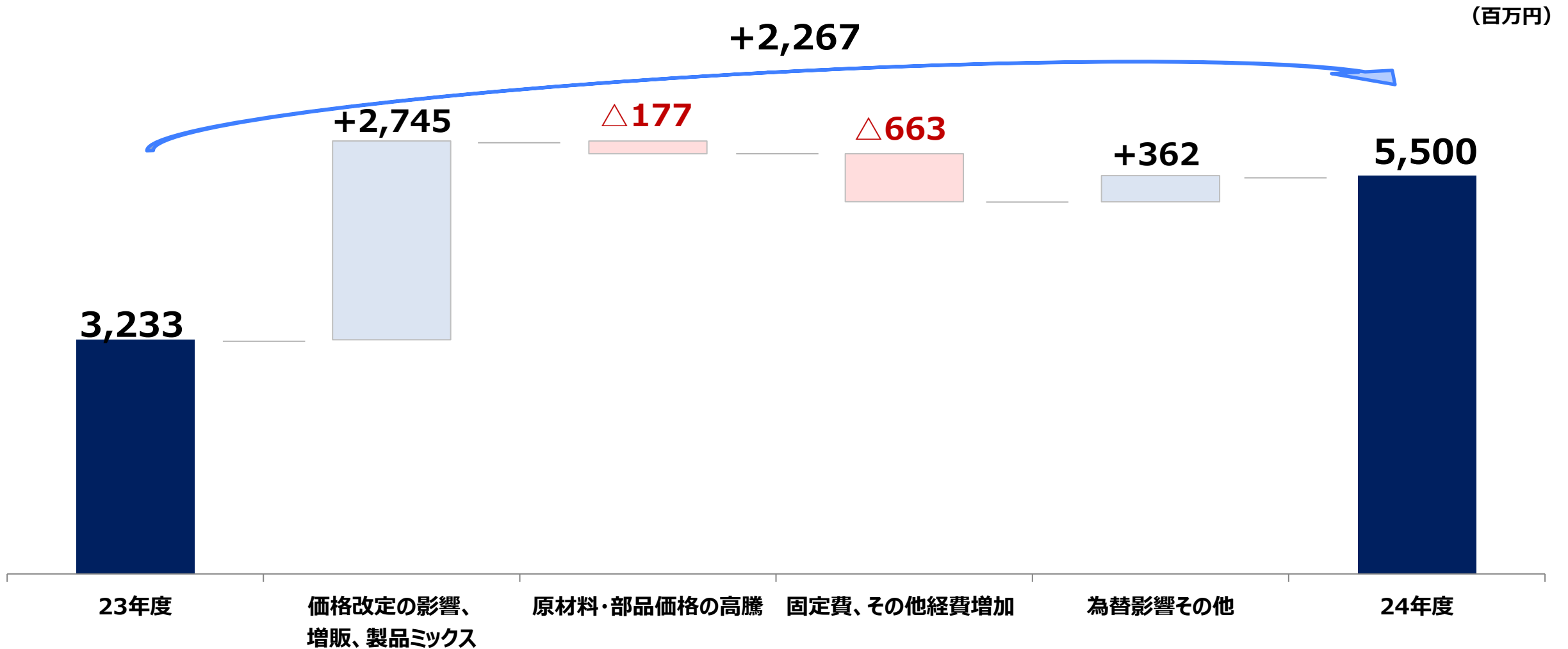
連結売上高 増減分析

■ 売上高は、自動車海外補修向け等での数量増加や国内での価格改定効果、海外拠点の為替影響等により**増収**。



連結営業利益 増減分析

■ 営業利益は、人件費等の経費は増加するも、価格改定や増販等により、増益。

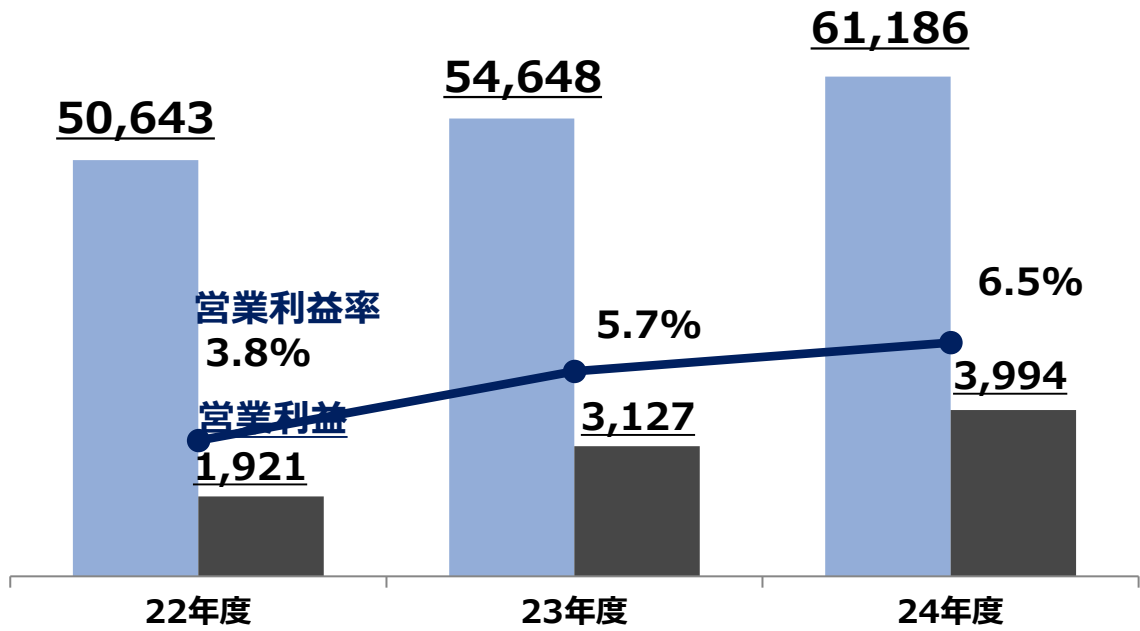


自動車セグメント 決算概況

自動車 セグメント	日本国内・海外とも数量は堅調に推移し、価格改定や為替影響により増収増益。			
	売上高	61,186百万円	前年比	111.9% (6,538百万円) 増
	営業利益	3,994百万円	前年比	127.7% (867百万円) 増

売上高

(百万円)



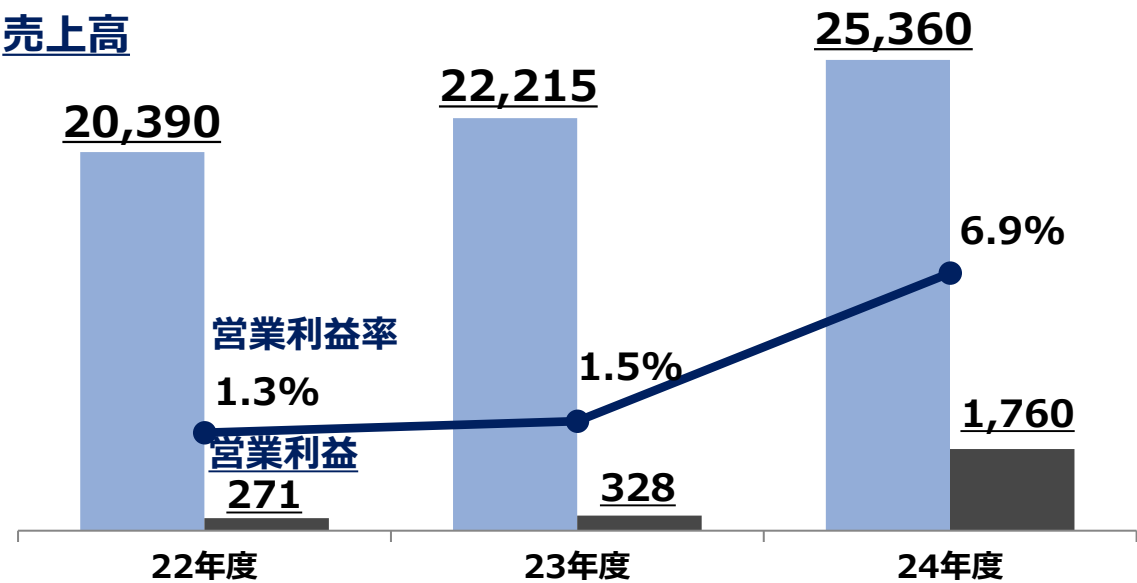
- **日本：**
四輪向けは堅調に推移したものの、二輪向けが減少したこともあり増収減益。
- **タイSFC：**
補修向け数量が増加したことにより増収増益。
- **インドネシアFIBM：**
四輪・二輪向けともに数量は堅調に推移し、増収増益。

産業セグメント 決算概況

産業 セグメント	鉄道向けやデータセンター向けが堅調に推移し、製品ミックス効果と適正価格販売により増収増益。		
	売上高	25,360百万円	前年度比 114.2% (3,145百万円) 増
	営業利益	1,760百万円	前年度比 535.6% (1,431百万円) 増

(百万円)

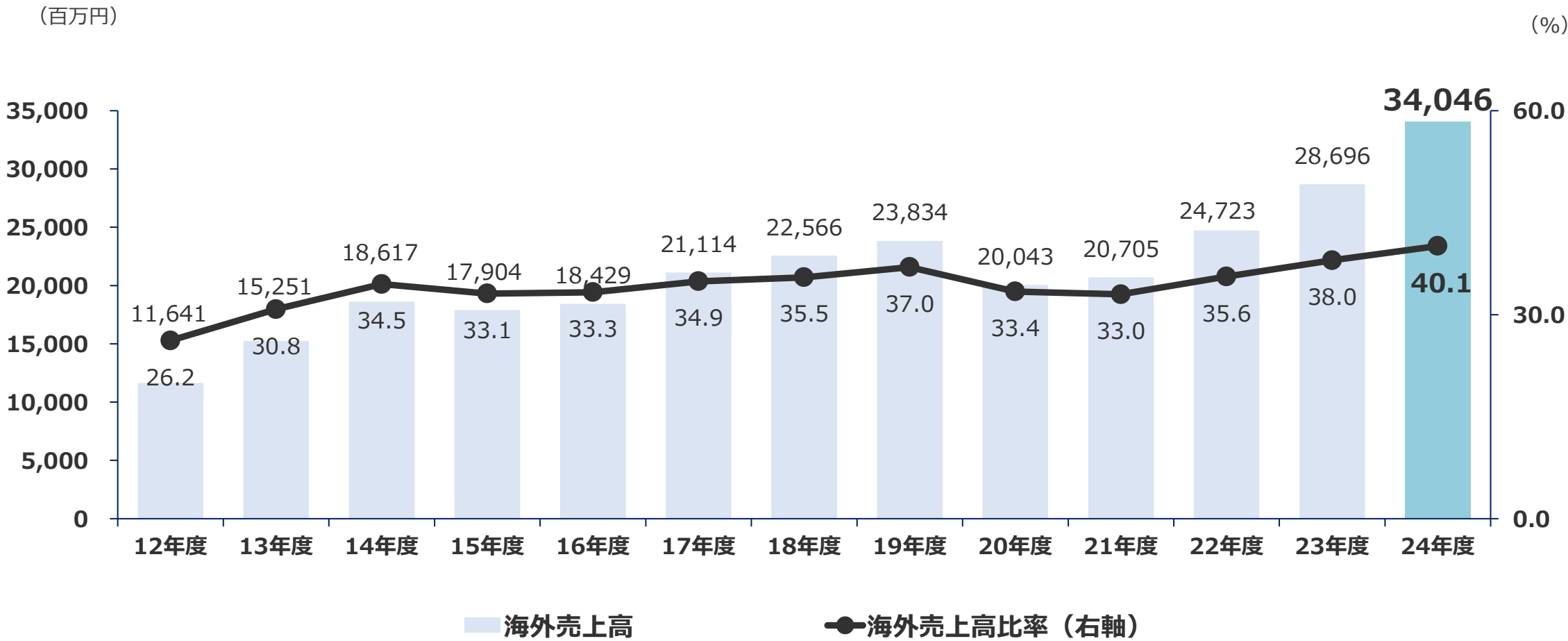
売上高



- 国内鉄道向けの特需および海外向けが堅調に推移。
- 製品ミックス効果と適正価格販売により収益性改善。
- データセンター向けが引き続き堅調に推移。

海外売上高

■ タイ・インドネシアが堅調に推移したことにより過去最高の売上となり、海外売上高比率は40.1%。



連結貸借対照表

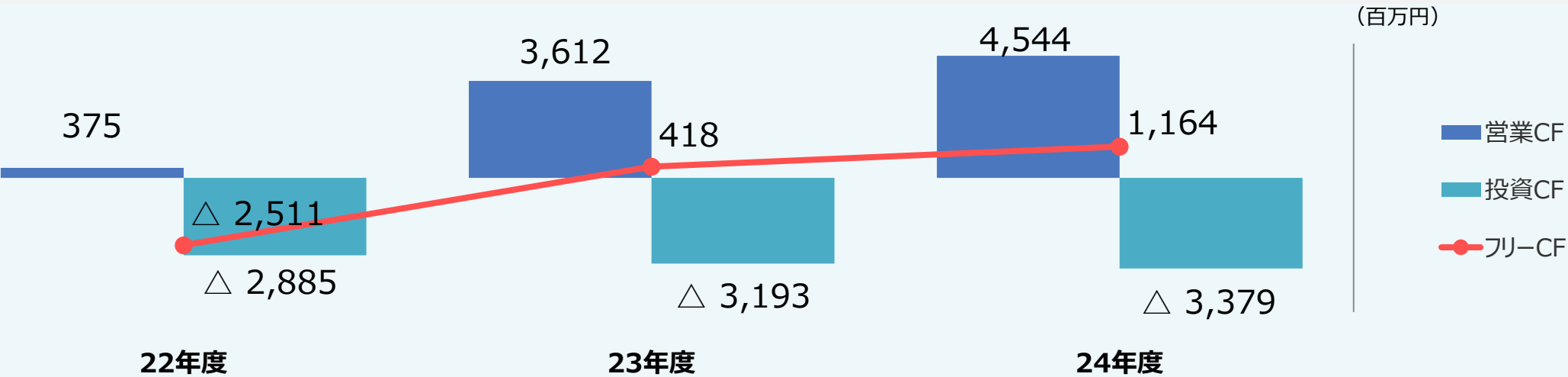
■ ネット資金残高（現預金-有利子負債）は30億円となり、前期末比9億円の増加。

資産	24.3 末	25.3 末	増減額
流動資産	36,787	39,168	2,381
現金及び預金等	8,809	11,463	2,653
受取手形及び 売掛金等	15,496	15,345	△150
たな卸資産	11,569	11,402	△166
その他流動資産	911	957	45
固定資産	28,674	29,511	837
有形固定資産	24,686	25,200	514
無形固定資産	994	1,344	350
投資その他の資産等	2,993	2,966	△27
資産合計	65,461	68,679	3,218

(百万円)			
負債・純資産	24.3末	25.3末	増減額
流動負債	18,850	20,717	1,866
支払手形及び 買掛金等	7,965	6,863	△1,101
短期借入金	4,356	6,901	2,544
その他流動負債	6,529	6,953	424
固定負債	8,703	6,790	△1,912
長期借入金	2,300	1,500	△800
その他固定負債	6,403	5,290	△1,112
純資産	37,906	41,171	3,264
利益剰余金	31,085	32,642	1,556
その他	6,820	8,529	1,708
負債純資産合計	65,461	68,679	3,218

連結キャッシュフローの状況

■ 製品保証の支払いがあったものの、営業キャッシュフローが増加し、フリーキャッシュフローは前年同期比+7億円。



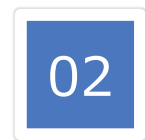
営業CF・投資CF

■ 営業CF (+4,544)

・税金等調整前当期純利益	(+3,246)
・減価償却費	(+3,294)
・棚卸資産の増減額	(+459)
・仕入債務の増減額	(△1,338)
・退職年金拠出額、DC移管	(△914)

■ 投資CF

・有形固定資産の取得による支出	(△2,825)
・無形固定資産の取得による支出	(△612)
・投資有価証券の売却による収入	(+13)



2025年度 業績予想

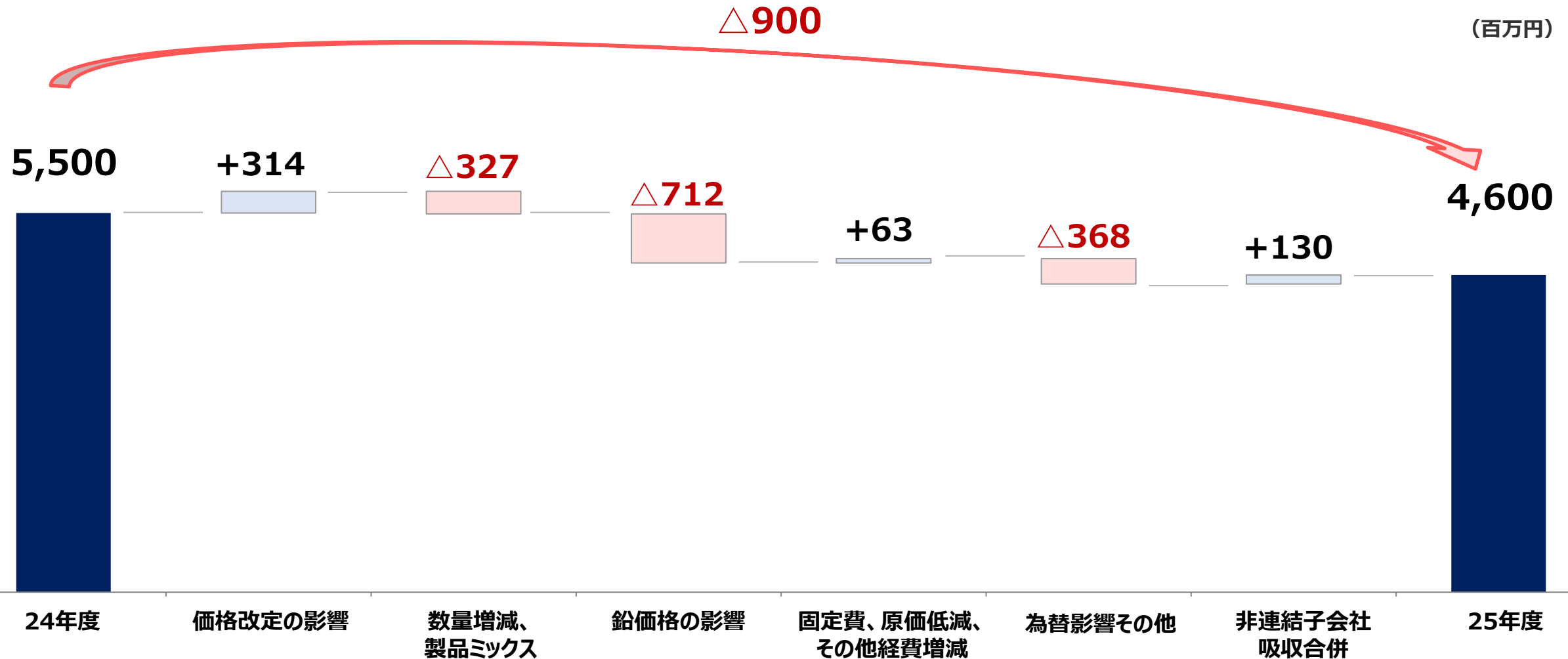
25年度 連結業績予想

■ 自動車は、タイSFCの新車向け数量の減少が見込まれ、産業は、昨年度の国内鉄道向け特需が一巡し**減収**となるも、当期純利益では**増益**。

(単位：百万円)	24年度 実績	25年度 予想	前年度差 (増減)	前年比
売上高	84,818	84,000	△818	99.0%
営業利益 対売上高比率	5,500 6.5%	4,600 5.5%	△900	83.6%
経常利益 対売上高比率	5,726 6.8%	4,700 5.6%	△1,026	82.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益 対売上高比率	2,244 2.6%	4,060 4.8%	1,816	180.9%
1株当たり配当金（円）	0	0	-	-
参考：鉛建値（万円 / t）	37.6	38.0	0.4	-

連結 営業利益 増減分析

■ 25年度は、国内外での鉛価格の高騰や減収、想定為替レートの影響により、**減益**を見込む。



将来情報についての注意事項

本資料における当社および当社グループの今後の計画、見通し、戦略等の将来情報に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報から合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等の結果は、想定と大きく異なる可能性があります。これら将来情報に関する記述には、多様なリスクや不確実性が内在しており、主要なものとして以下が挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・為替相場の変動による影響
- ・主要製品に使用される原材料の価格変動
- ・海外における政治的および社会的リスク
- ・取引先の業績悪化等
- ・大規模災害（地震や風水害などの自然災害、伝染病・感染症の流行）等の影響

なお、本資料に含まれる記述は、有価証券の募集を構成するものではありません。

（注）当社の連結財務諸表作成に関する会計基準は「日本会計基準」を採用しています。
年度表記について、22年度は2023年3月期、23年度は2024年3月期（以下同様）を表しています。